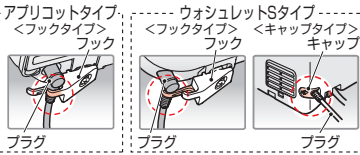
















# 不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧ください、処置方法をためしてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、2・3ページで該当のタンクを確認して施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを根元まで確実に押し込み、フックに引っ掛ける 
全く流れない (モータ音はするが)	「玉鎖」がレバーから外れていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
流れが悪い (モータ音はするが)	「ストッパー」の選択を間違えていませんか？ 	正しいストッパーを取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
止水しない	「ストッパー」の選択を間違えていませんか？ 	正しいストッパーを取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」が張りすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
動作が逆	レバーが何かに干渉していませんか？	レバー、ワッシャを正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「リモコン設定」が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
大洗浄しかない	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
小洗浄しかない	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
動作音がする	洗浄時にモータの音がするが異常ではありません	
動作音が継続する	一般洋風便器の場合、小洗浄時に動作音が継続します。異常ではありません。	



2010.3.19  
D08433

## 便器洗浄ユニット施工説明書

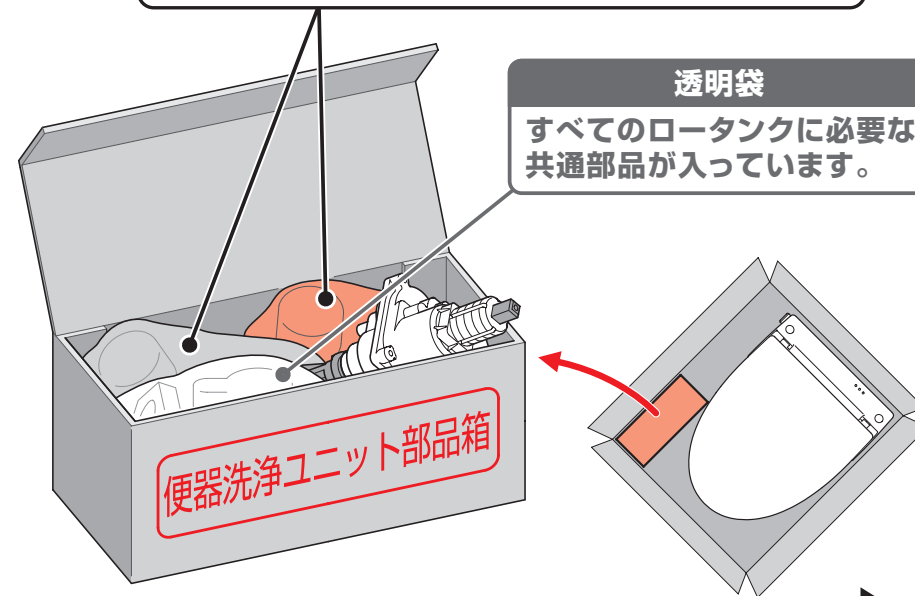
ウォシュレット専用（他社製密結便器用）

必ずこの施工説明書に従って正しく取り付けを行ってください。  
正しく取り付けないと動きません。

 必ず確認ください！

緑色袋・赤色袋

ロータンク品番によって使用する部品袋を色分けしています。  
2・3ページの表で使用する部品袋を選んで取り付けを行ってください。（残り1色の袋は使用しません）

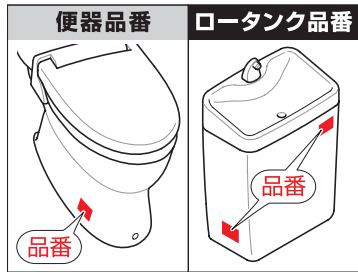


※商品により包装形態や収納位置が異なる場合があります。

必ず2・3ページ  
部品早見表をご覧ください

# ロータンクに使用する便器洗浄ユニット部品早見表

ロータンクによって使用する部品袋を色分けしています。



使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。

※寒冷地製品について、本品はハンドルを固定して水を抜くことができないため、水抜きの際は、ロータンク内部の水が完全に排水されるまでレバーを手で保持してください。

※下記のINAX社製便器であっても、次の注意事項に当てはまる場合は取り付けできません。

- 1980年以前の製造タンク ●車いす用便器 ●各種施設対応器具の便器
- タンクが丸みを帯びた便器(カスカディーナ) ●ワンピース便器
- フラッシュバルブ式便器 ●非水洗便器 ●簡易水洗便器
- ハンドルがタンクの左にある便器 ●ハンドルがタンクの上にある便器

※(G)はGがある場合とGがない場合を表します。  
(例: (G) DT-2820系→GDT-2820系、DT-2820系)

## INAXタンク対応一覧

※ロータンク側面右ハンドルのみ取り付けできます。

外観	便器品番(参考) ※H付(ヒータ付)品番も該当	ロータンク品番		使用する部品袋	施工手順ページ
		手洗い付	手洗いなし		
アメーजूG便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-130S系	(G) DT-2820系 (G) DT-3820系	DT-2520系 DT-3520系	赤色袋 透明袋	P.4 P.13 1
アメーजूV便器 (Eco6含む) <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-320S系 (G) BC-320P系 (G) BC-360P系	(G) DT-V180系	DT-V150系		
アメーजूVリトイレ便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-340S系 (G) BC-340P系	(G) DT-V180H系	DT-V150H系		
アメーजूM便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-220S系 (G) BC-220P系 (G) BC-120S系 (G) BC-120P系	(G) DT-2820系 (G) DT-3820系 (G) DT-4820系 DT-1820系 (DT-3520UMLは除く)	DT-1520系 DT-2520系 DT-3520系 DT-4520系		
アメーजूC便器 (Eco6含む) <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) C-110S系 (G) C-110P系 (G) BC-110S系 (G) BC-110P系	(G) DT-2810系 (G) DT-3810系 (G) DT-C180系	DT-2510系 DT-3510系 DT-C150系		
リトイレ便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-240S系 (G) BC-140S系	(G) DT-2820系 (G) DT-3820H系 (G) DT-3820UN (G) DT-4820H系	DT-2520系 DT-3520H系 DT-3520UN DT-4520H系		
				緑色袋 透明袋	P.14 P.21 2
				赤色袋 透明袋	P.4 P.13 1

外観	便器品番(参考) ※H付(ヒータ付)品番も該当	ロータンク品番		使用する部品袋	施工手順ページ
		手洗い付	手洗いなし		
コンパクトリトイレ便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-250S系 (G) BC-150S系	(G) DT-2810H系 (G) DT-3810H系 (G) DT-3810HU系 (G) DT-3820UN	DT-2510H系 DT-3510H系 DT-3510HU系 DT-3520UN	赤色袋 透明袋	P.4 P.13 1
一般洋風便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	C-18S系 C-18P系 C-20S系 C-20P系 C-44S系 C-45P系 C-54S系	DT-810系 T-810系 DT-811系	DT-510系 T-510系 DT-511系	緑色袋 透明袋	P.14 P.21 2

## 取り付け前の施工情報

リモコンで便器洗浄モードの設定が必要です。該当する施工ページを見て正しく設定してください。

※ロータンクにより便器洗浄ハンドルの回転方向が逆になります。

※リモコンは機種により形状・表示が異なる場合があります。

リモコン外観	ロータンク品番		リモコン設定ページ	洗浄方法
	手洗い付	手洗いなし		
 図はウォシュレット アプリコットFのリモコン	(G) DT-V180系 (G) DT-2810系 (G) DT-2820系 (G) DT-3810系 (G) DT-3820系 (G) DT-4820系 (G) DT-C180系	DT-V150系 DT-2510系 DT-2520系 DT-3510系 DT-3520系 DT-4520系 DT-C150系	P.12 P.13 1	 ※手前に回すと小洗浄になります。
	DT-810系 DT-1810系 T-810系	DT-510系 DT-1510系 T-510系	P.20 2	 ※手前に回すと大洗浄になります。
※ウォシュレットSタイプも同様	DT-1820系	DT-1520系	P.11 1	
	DT-811系	DT-511系	P.21 2	 ※手前に回すと大洗浄になります。

※2・3ページに記載のロータンク品番を集約しています。

## 排水弁パッキンお取り替えのすすめ

使用年数の長い便器に便器洗浄ユニットを取り付ける際は排水弁パッキンが劣化していることがありますので、この施工に合わせてお取り替えすることをおすすめします。

# アメージュG・V・Vリトイレ・M・C便器 ／リトイレ・コンパクトリトイレ

名称	ロータンク品番				リモコン 設定ページ
	手洗い付		手洗いなし		
アメージュG	(G)DT-2820系	(G)DT-3820系	DT-2520系	DT-3520系	12・13
アメージュV	(G)DT-V180系		DT-V150系		
アメージュV リトイレ	(G)DT-V180H系		DT-V150H系		
アメージュM	(G)DT-2820系	(G)DT-3820系	DT-2520系	DT-3520系	11
	(G)DT-4820系	(DT-3520UMLは除く)		DT-4520系	
アメージュC	(G)DT-2810系	(G)DT-3810系	DT-2510系	DT-3510系	12・13
	(G)DT-C180系		DT-C150系		
リトイレ	(G)DT-2820系	(G)DT-3820H系	DT-2520系	DT-3520H系	
	(G)DT-3820UN	(G)DT-4820H系	DT-3520UN	DT-4520H系	
コンパクト リトイレ	(G)DT-2810H系	(G)DT-3810H系	DT-2510H系	DT-3510H系	
	(G)DT-3810HU系	(G)DT-3820UN	DT-3510HU系	DT-3520UN	



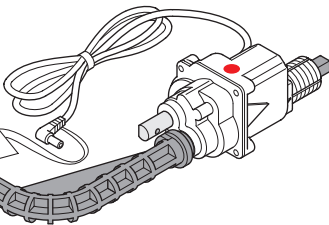
リモコンでの便器洗浄モード設定あり

図はアプリコットFのリモコン

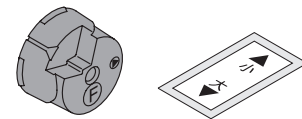
**緑色袋** は使用しません。

便器洗浄モード  
アメージュ

この注意札を  
はずさないで  
ください。



赤色袋



ストッパーF(黒)

シール

使用部品

透明袋



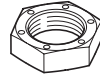
ハンドル



ワッシャA



ワッシャB



ナット



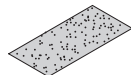
サラねじ  
(ストッパー用 φ3×10)



リモコン用シール



クリップ



サンドペーパー



コードフック(7個)



機種によっては  
使用しません

フック

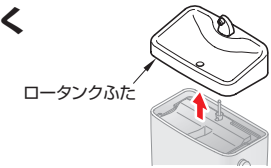


ねじ  
(フック用)

## 1 既設ハンドルの取りはずし

① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く

② ロータンクふたを取りはずす

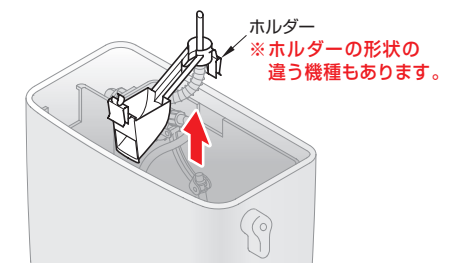
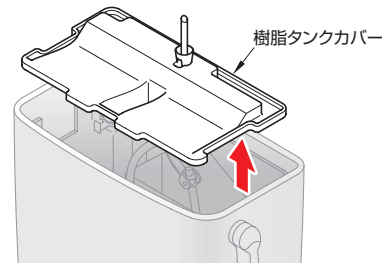


手洗付の場合のみ

③ 樹脂タンクカバーもしくはホルダーをロータンクから取りはずす

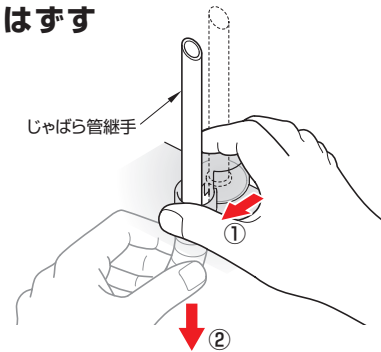
【カバー付きの場合】

【ホルダー付きの場合】



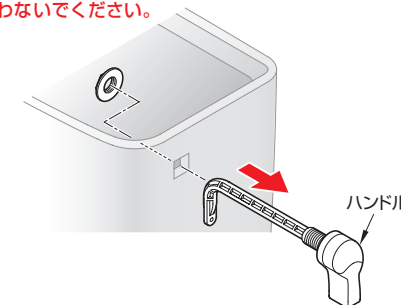
手洗付の場合のみ

④ じゃばら管継手を取りはずす



⑤ 既設のハンドルを取りはずす

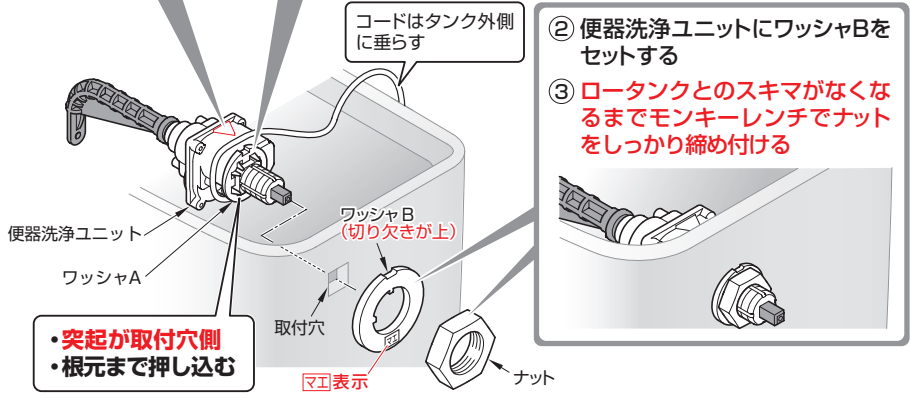
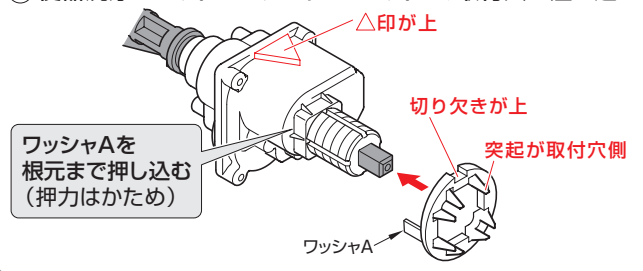
※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。



## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

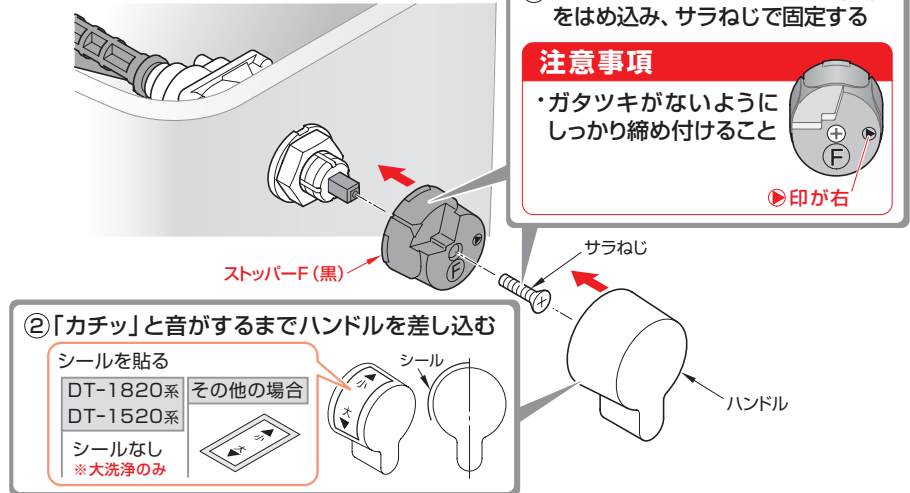
### ① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む



② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする  
③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける

### ② ハンドルを取り付ける



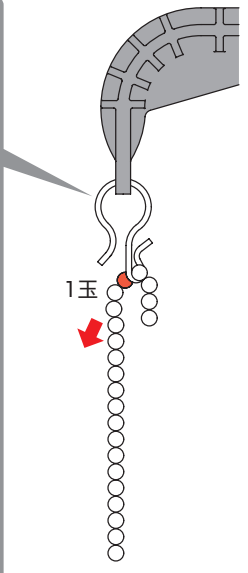
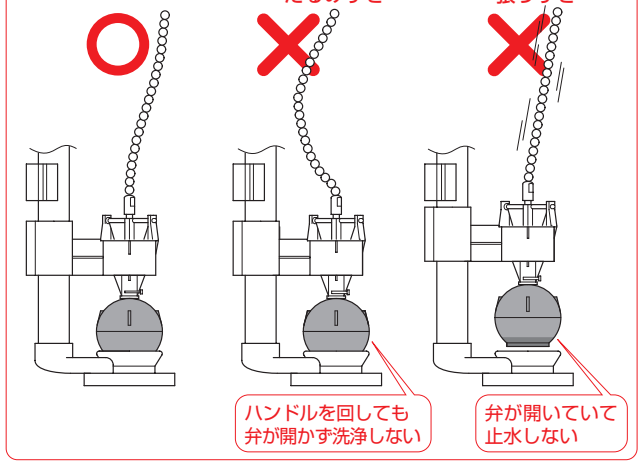
## ③ 玉鎖の長さを調整する

DT-1820系、DT-1520系の場合  
16ページ④玉鎖の長さを調整するの手順で取り付けてください。

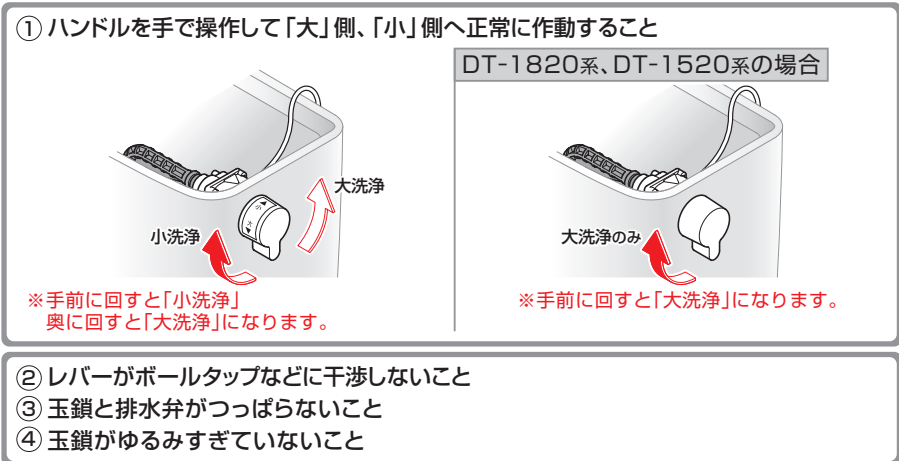
① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1玉程度ゆるませて固定する

### 注意事項

【玉鎖の長さ調整】  
・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと  
・たるみすぎたり、張りすぎたりする場合は玉鎖の位置をずらして調整してください。



### ④ ハンドルと排水弁の作動を確認する

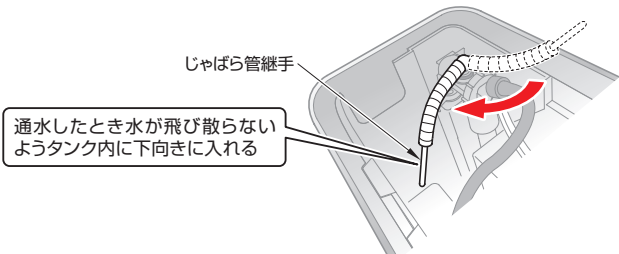


- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ 玉鎖と排水弁がつっぱらないこと
- ④ 玉鎖がゆるみすぎていないこと

**必ず確認ください!**

### ⑤通水し洗浄動作を確認する

① 手洗付の場合は、じゃばら管継手をタンク内に下向きに入れる



② 止水栓を開け、ロータンクに通水する

③ ハンドルを手で操作して便器洗浄が確実に「大洗浄」「小洗浄」することを確認する

DT-1820系、DT-1520系の場合



〈流れが悪い・止水しない場合には〉

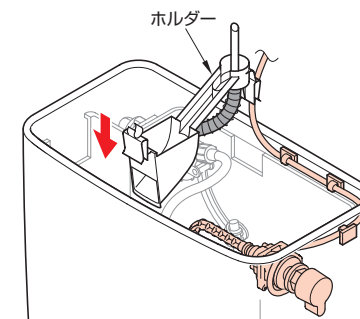
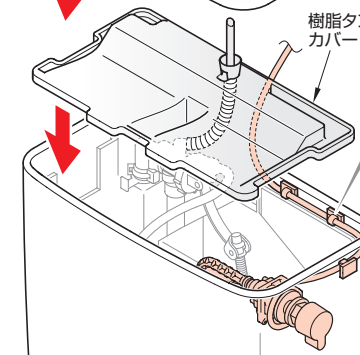
玉鎖がたるみすぎ、張りすぎていませんか?



7ページ ③玉鎖の長さを調整する に戻り再度調整をしてください。

④ 確認が終わりましたら止水栓を閉め、ハンドルを操作してタンク内の水を抜いてください。

### ⑥コードを配線してウォシュレットに接続する



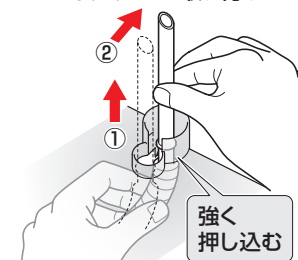
※ホルダーの形状の違う機種もあります。

① コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける

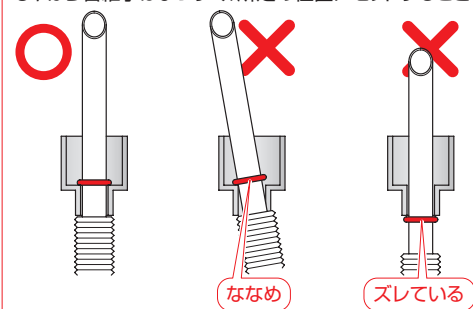
手洗付の場合

② じゃばら管継手を元の位置に戻し、樹脂タンクカバーまたはホルダーに取り付ける



#### 注意事項

じゃばら管継手はまっすぐ、所定の位置にセットすること

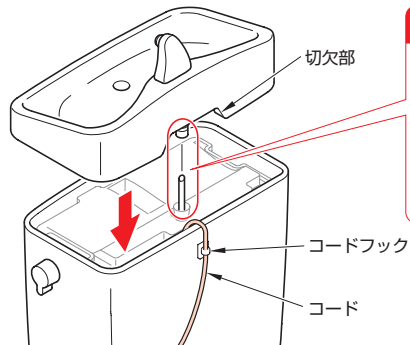


③ 樹脂タンクカバーまたはホルダーをロータンクに取り付ける

#### 注意事項

しっかりとめ込むこと

- ④ コードはふたの切欠部を通して配線する  
コードはふたでつぶさないこと



**注意事項** 【手洗付の場合】

じゃばら管継手にロータンクふたを確実に差し込むこと

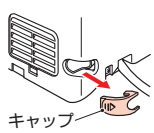


- ⑤ ウォシュレットを施工する

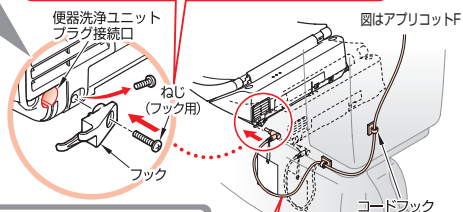
- ⑥ フックを取り付ける  
ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

■キャップタイプの場合  
付属のキャップをはずす

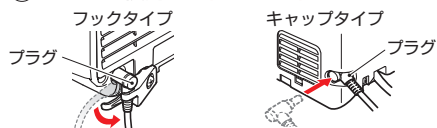
**注意事項**  
・はずしたキャップはあとで使用します



必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること  
はずしたねじは使用できません。



- ⑦ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



**注意事項**

・根元まで確実に差し込まないと作動しません

コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

- ⑧ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける



**注意事項**

・プラグが下向きになっていること  
・フックに掛かっていること



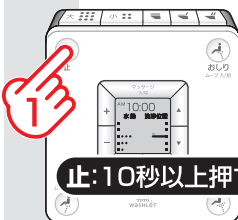
### 3-1 DT-1820系/1520系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



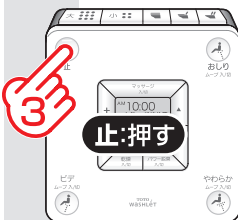
※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。



▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。



▶ **設定が完了しました。**

**正常に便器洗浄ができるか確認してください**



※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。



▶ 文字の上に「大」シールを貼ってください。



### 4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは……



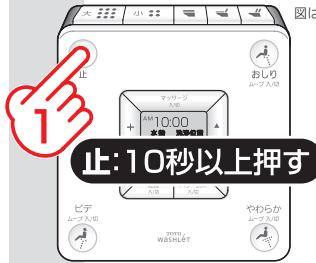
# 3-2 (G)DT-V180系/2810系/2820系/3810系/3820系/4820系/C180系 DT-V150系/2510系/2520系/3510系/3520系/4520系/C150系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。



図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが3回点滅します。



次ページへつづく



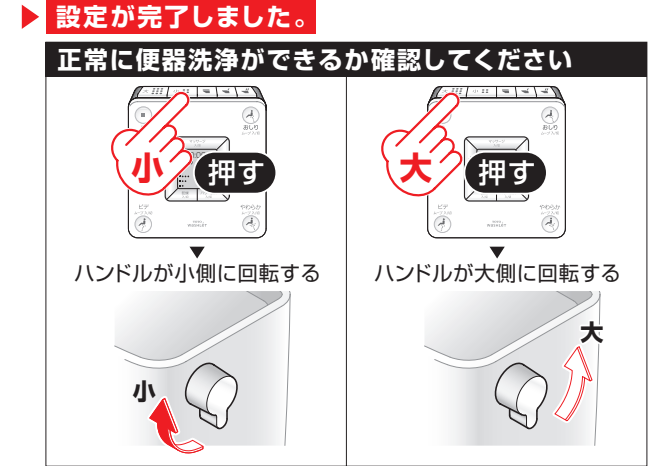
## 4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

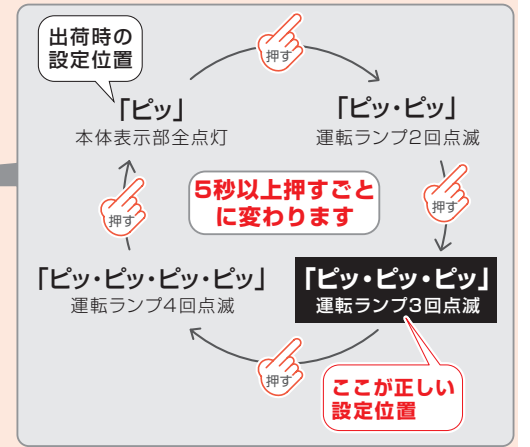
もう一度、左記 ① ② ③ ④ の設定をしてください。



ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴るまでくり返します



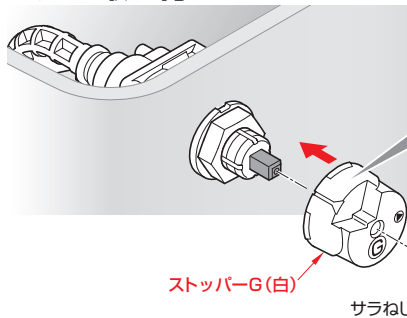
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。  
※ハンドルの回転方向がTOTO製と逆になります。







### ③ハンドルを取り付ける



- ① 印を右にしてストッパーG(白)をはめ込みサラねじで固定する

#### 注意事項

- ・ガタツキがないようにしっかり締め付けること

▶印が右

ストッパーG(白)

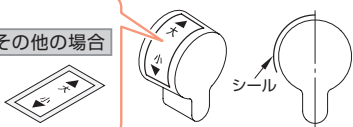
サラねじ

ハンドル

- ②「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

シールを貼る

DT-811系	その他の場合
DT-511系	
シールなし	
※大洗浄のみ	



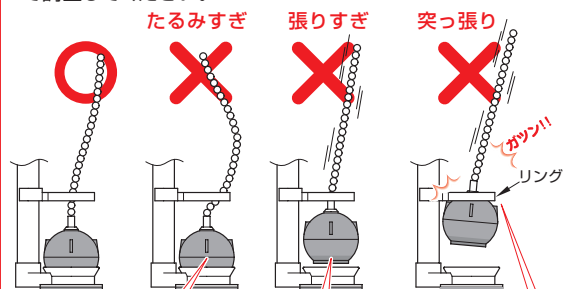
### ④玉鎖の長さを調整する

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~3玉程度ゆるませて固定する
- ② ハンドルを大洗浄側へ回し、玉鎖が突っ張っていないか確認する
- ③ 突っ張っている場合、玉鎖の位置をずらして調整する

#### 注意事項

【玉鎖の長さ調整】

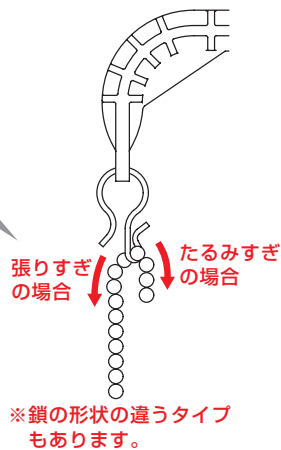
- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと
- ・たるみすぎたり、張りすぎたりする場合は玉鎖の位置をずらして調整してください。



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

ハンドルを回したときリングに突き当たる

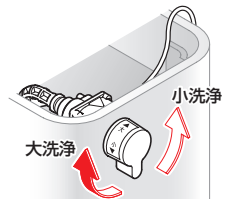


#### 【施工のポイント】

ハンドルを回したとき排水弁がリングに突き当たり、鎖が突っ張らないこと

### ⑤ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルを手で操作して「大」側、「小」側へ正常に作動すること



※手前に回すと「大洗浄」奥に回すと「小洗浄」になります。

DT-811系、DT-511系の場合



※手前に回すと「大洗浄」になります。

- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ 玉鎖と排水弁がつっぱらないこと
- ④ 玉鎖がゆるみすぎていないこと

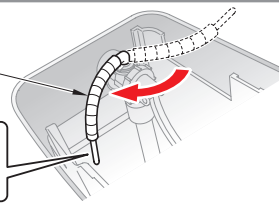
**必ず確認ください!**

### ⑥通水し洗浄動作を確認する

- ① 手洗付の場合は、じゃばら管継手をタンク内に下向きに入れる

じゃばら管継手  
※ゴム製の接続管の機種もあります。

通水したとき水が飛び散らないようタンク内に下向きに入れる



- ② 止水栓を開け、ロータンクに通水する
- ③ ハンドルを手で操作して便器洗浄が確実に「大洗浄」「小洗浄」することを確認する



DT-811系、DT-511系の場合



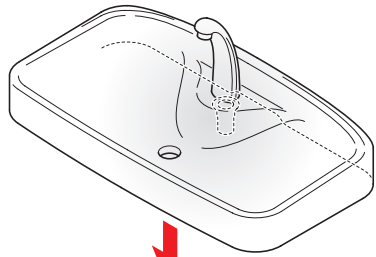
#### 〈流れが悪い・止水しない場合には〉

玉鎖がたるみすぎ、張りすぎではありませんか？

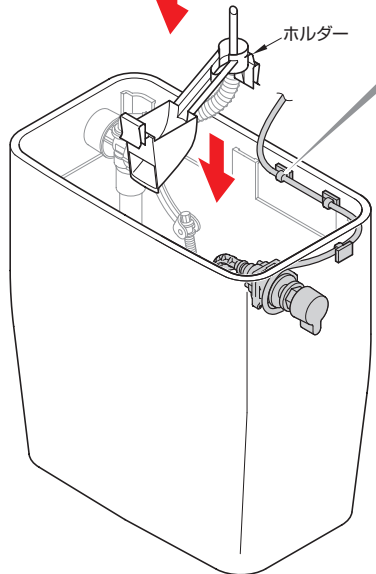
16ページ④玉鎖の長さを調整するに戻り再度調整をしてください。

- ④ 確認が終わりましたら止水栓を閉め、ハンドルを操作してタンク内の水を抜いてください。

## ⑦コードを配線してウォシュレットに接続する

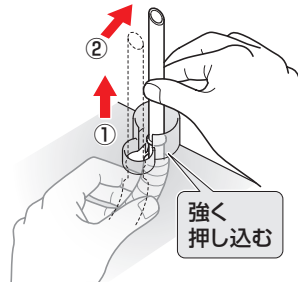


- ① コードフックを貼り付ける  
 (1) 水滴を拭きとる  
 (2) 付属のサンドペーパーでこする  
 (3) 水につからない位置に貼り付ける



手洗付の場合

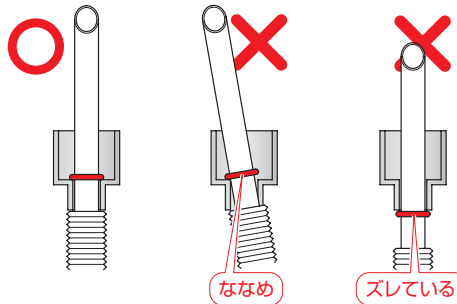
- ② ジャバラ管継手を元の位置に戻し、ホルダーに取り付ける



強く押し込む

### 注意事項

ジャバラ管継手はまっすぐ、所定の位置にセットすること



※ホルダーの形状の違う機種もあります。

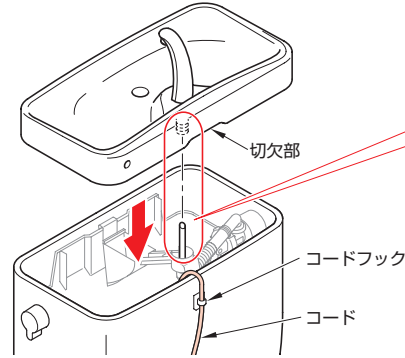
※クリップでゴム製の接続管がついている機種は、ロータンクふた側へ接続管を取り付けてからクリップで固定してください。

- ③ ホルダーをロータンクに取り付ける

### 注意事項

しっかりとめ込むこと

- ④ コードはふたの切欠部を通して配線する  
 コードはふたでつぶさないこと



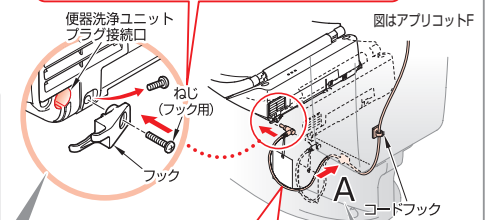
### 注意事項 【手洗付の場合】

ジャバラ管継手にロータンクふたを確実に差し込むこと



- ⑤ ウォシュレットを施工する

必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定することはずしたねじは使用できません。

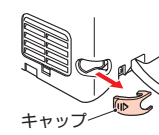


- ⑥ フックを取り付ける  
 ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける

■キャップタイプの場合  
 付属のキャップをはずす

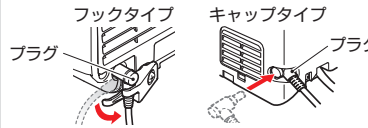
### 注意事項

・はずしたキャップはあとで使用します



コードの長さは、ウォシュレットの蒲脱ができる余裕を設けてください。

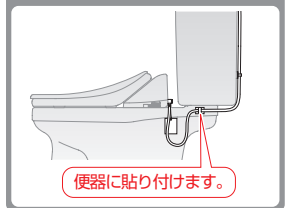
- ⑦ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む



### 注意事項

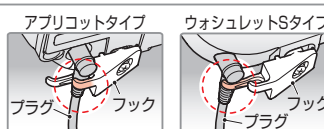
・根元まで確実に差し込まないと作動しません

A方向から見た図



便器に貼り付けます。

- ⑧ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける



### 注意事項

・プラグが下向きになっていること  
 ・フックに掛かっていること

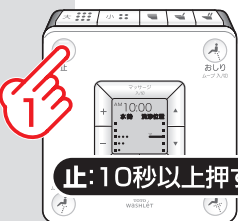
■キャップタイプの場合  
 キャップを取り付ける  
 ウォシュレットSタイプ



### 3-1 DT-1810系/810系/510系/1510系 T-810系/510系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・スティックリモコンの  
設定手順も同じです。

※リモコン送信部をウォシュレット  
受信部に向けて設定する。

止:10秒以上押す

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



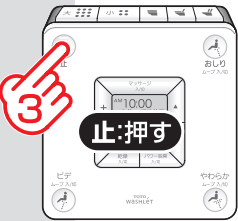
小:5秒以上押す

▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「節電」ランプが2回点滅します。



▶ **設定が完了しました。**

正常に便器洗浄ができるか確認してください



止:押す



▶ ハンドルが  
小側に回転し  
4秒間停止後戻る



▶ ハンドルが  
大側に回転する

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。  
※ハンドルの回転方向がTOTO製と同じになります。

### 4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

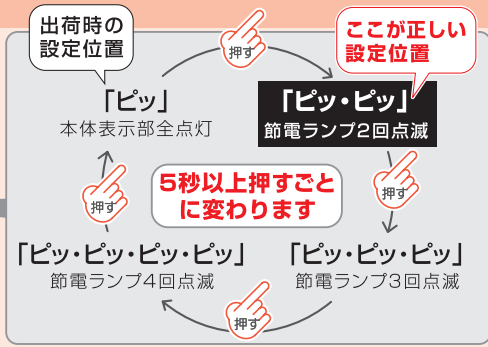
正常に便器洗浄ができないときは……

もう一度、上記 1 2 3 の設定をして  
ください。

ウォシュレットから  
「ピッ・ピッ」と2回  
鳴るまでくり返します



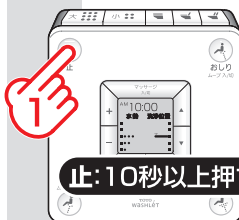
小:5秒以上押す



### 3-2 DT-811系/511系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

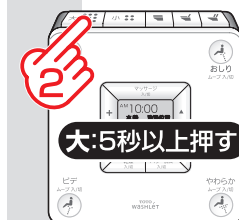


止:10秒以上押す

※ウォシュレットS・スティックリモコンの  
設定手順も同じです。

※リモコン送信部をウォシュレット  
受信部に向けて設定する。

▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



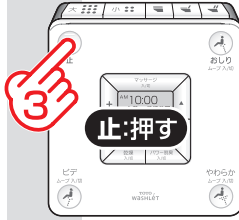
大:5秒以上押す

▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。



▶ **設定が完了しました。**

正常に便器洗浄ができるか確認してください



止:押す



▶ ハンドルが  
大側に回転する  
「小」を押しても  
「大洗浄」を行います。



▶ ハンドルが  
大側に回転する

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

▶ 文字の上に「大」シールを貼ってください。



大シールを貼る

スティックリモコン用の「流す」シールは  
スティックリモコンの取扱説明書(袋入り)  
に同梱されています。

### 4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

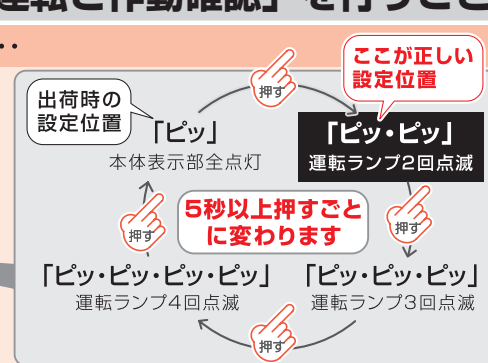
正常に便器洗浄ができないときは……

もう一度、上記 1 2 3 の設定を  
してください。

ウォシュレットから  
「ピッ・ピッ」と2回  
鳴るまでくり返します



大:5秒以上押す




# 試運転と作動確認



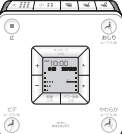
うまく動かない場合は裏表紙の「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

# MEMO

- 1 ロータンクの止水栓を開ける
- 2 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む
- 3  手動で便器洗浄を確認する  
ハンドルを手で操作して、便器洗浄が大・小洗浄とも正常に行われることを確認する

### 正常に作動しない場合

- レバーは正しく取り替えましたか？
- 玉鎖がたるみすぎ、張りすぎていませんか？

- 4  リモコンによる便器洗浄を確認する  
「大」「小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する  
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。  
図はアプリコットFのリモコン

### 正常に作動しない場合

リモコンでのモード設定が必要です。

- リモコンでモード設定しましたか？

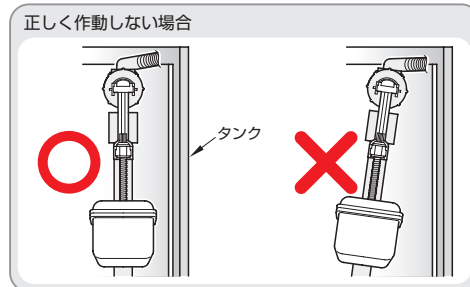
DT-1820系/1520系	11ページ参照
(G)DT-V180系/2810系/2820系/3810系/3820系/4820系 DT-V150系/2510系/2520系/3510系/3520系/4520系	12・13ページ参照
DT-1810系/810系/1510系/510系 T-810系/510系	20ページ参照
DT-811系/511系	21ページ参照

- ウォシュレットの電源プラグは入ってますか？
- リモコンの電池は入ってますか？
- 便器洗浄ユニットとウォシュレットの接続は確実にされていますか？

- 5 ボールタップの作動確認を行う

浮玉が正しく作動していることを確認してください。  
便器洗浄の作動不良やボールタップの止水不良になります。

浮玉が真下に降りるように正しく取り付けてください。



※ロータンク品番により形状が異なります。